

学校種別: 大学	学校課程コード: 2313-186-160
所在地都道府県: 愛知県	審査受付番号: 262037
学校名 課程名: 名古屋市立大学 芸術工学部 芸術工学科	
対象入学年: 令和8年度(2026年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2026/03/31
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	芸術工学実習(建築系)1	2年	3
①建築設計製図	芸術工学実習(建築系)2	2年	3
①建築設計製図	芸術工学実習(建築系)3	3年	3
①建築設計製図	芸術工学実習(建築系)4	3年	3
①建築設計製図	芸術工学実習(建築系)3特別課題	4年	1
		小計	13
②建築計画③建築環境工学④建築設備	空間論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画2	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近現代建築史	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学応用演習	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備設計学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境設備計画応用演習	3年	2
		小計	22
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学応用演習	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造計画法	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計法	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料実験	3年	1
		小計	13
⑧建築生産	建築生産	3年	2
⑧建築生産	ファシリティマネジメント論	3年	2
		小計	4
⑨建築法規	都市建築関連法規	3年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	都市景観デザイン論	3年	2
⑩複合関連科目	都市住環境論	3年	2
⑩複合関連科目	ランドスケープ論	2年	2
⑩複合関連科目	スペースデザイン	3年	2
⑩複合関連科目	都市デザイン	2年	2
⑩複合関連科目	建築都市フィールドワーク	2年	1
⑩複合関連科目	建築表現実習1	2年	2
⑩複合関連科目	建築表現実習2	2年	2
⑩複合関連科目	ランドスケープ設計法	3年	2
⑩複合関連科目	建築デジタルデザイン応用演習	3年	2
⑩複合関連科目	建築表現実習3	3年	1
⑩複合関連科目	環境心理論	2年	2
		小計	22

学校種別: 大学
所在地都道府県: 愛知県
学校名 課程名: 名古屋市立大学 芸術工学部 芸術工学科

学校課程コード: 2313-186-160
審査受付番号: 262037

対象入学年: 令和8年度(2026年度) 修業年限: 4 年
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

新規申請の認定通知日: 2026/03/31
変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	54
		①～⑩計	76

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上	②③④ 2単位以上	⑤⑥⑦ 3単位以上	⑧ 1単位以上	⑨ 1単位以上
---------	-----------	-----------	---------	---------

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例: 上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時: 0年 登録時: 0年となる)。